



# 園長だより

2025. 9. 24

文責: 鶴田 卓



## ヒヤリ・ハットの体験を活かし、交通事故0へ

今「秋の全国交通安全運動 9/21～9/30」が行われています。自動車を運転していると、ヒヤリとしたりハッとしたりする場面に遭遇することがあります。

例えば、前方には信号機もなく順調に車は流れていると思ってちょっと助手席の荷物に目をやった後に前を見ると、前を走る自動車が減速して思わず追突しそうになった・・・とか、見通しのいい交差点で横からきている車が止まってくれるだろうと思っていたら、ぴゅーっと前を横切って通り過ぎて行った・・・

## 「1：29：300 (ハインリッヒの法則)」

1つの重大事故の背景には29の軽微な事故、さらには300のヒヤリとしたりハッとしたりする出来事が起きている。という

調査結果から提唱されたこの「ハインリッヒの法則」。私自身何回もこの“ヒヤリ・ハット”を体験しているので、重大事故はもちろん軽微な事故も含めて、交通事故で命を脅かされたり脅かしたりすることがないように心がけたいと考えています。

## ハリガネムシが生まれたの、ハッピーバースデーだね。(くま組さんの声)

先週のマーチング練習中の休憩時間の出来事を鬼塚先生が話してくれました。

マーチングで一息入れるお茶タイム。なのに、園庭の真ん中に子どもたちの輪ができていました。暑い日差しの下で何をしているのだろうと思い、その子どもたちの輪を覗いてみると、地面の上に横たわる一匹のカマキリとその横でくねくねと動く長いハリガネムシがいます。子どもたちはハリガネムシを見たのは初めてかもしれません。そのくねくねと動く不思議な生き物の姿に目が釘付けになっているようでした。

そこで「カマキリのおなかの中にはハリガネムシという細長い虫がいて、そのカマキリが死んだからハリガネムシが外に出てきたんだろうね。」と話し、鬼塚先生はその場を離れたそうです。その直後聞こえてきたのは♪ハッピー バースデー ツー ユー♪の歌声。カマキリから生まれた新しい命のハリガネムシの誕生に贈るお祝いの歌だったようです。

水の中から長い道のりをたどって行きついたカマキリのお腹から出てきたハリガネムシ。出てきた場所が水辺ではなく園庭だったのは少し残念な気はしますが、その様子を見て生まれたお祝いの歌を贈る子どもたちの発想の豊かさに、担任の手島先生と二人笑顔になったと話してありました。カマキリもその後生き返ったとのことでした。不思議・・・

## 【今日の運動会練習のスナップ】・・・マーチングとバルーン



※予約票は名前を書いて予約欄に○を記入し、9月26日(金)までに担任へ提出してください

名前	29日(月)	30日(火)	10/1日(水)	2日(木)	3日(金)	4日(土)
登園時の便	未満児不可	未満児不可	未満児不可	未満児不可	未満児不可	
午後3時過ぎの便					未満児不可	